



公益社団法人 日本コントラクトブリッジ連盟

〒160-0004 東京都新宿区四谷1-13 虎ノ門実業会館四谷ビル

TEL(03)3357-3741/FAX(03)3357-7444

<http://www.jcbl.or.jp/> E-mail:info@jcbl.or.jp

2021年4月7日

2022年アジア競技大会について

2022年アジア競技大会（以下、アジア大会という）は9月に中国の杭州で開催の予定です。ブリッジはアジア大会の約40競技の1つ「マインドスポーツ」（他はeスポーツ、囲碁、チェス、シャンチー）の1競技として、男子団体、女子団体、混合団体の3種目が行われる見込みです。

公益社団法人日本コントラクトブリッジ連盟はアジア大会に優先して派遣する種目の選考を、2020年および2021年の国際競技大会の成績をもとに判断する旨公表しておりましたが、2021年の国際競技大会が中止となり対応を検討し、以下の方針といたしました。

なおアジア大会のブリッジ競技の選手の人数は日本オリンピック委員会（JOC）の指定により決定し、時期は2022年2月頃を想定しております。

1. 優先派遣種目

優先して派遣する団体種目の**1番を混合、2番を女子、3番を男子**とします。

2. チームの人数

派遣する1チームの人数は、基本的に**4人**とします。

3. トライアル

JOCから2022年2月頃に指定される選手の人数によって派遣可能なチーム数が決まり、上記の優先順位で代表募集を行います。4人によるチームトライアルを実施します。

（もし、指定された人数が4人であれば混合を、8人であれば混合および女子を、12人であれば混合、女子、および男子を代表募集します。）

補足

・2018年アジア大会（ジャカルタ）ではブリッジは40競技の1つの位置づけで、選手の人数は12人でした。男子6人、および混合6人の2チームを派遣しました。

男子は5日間で13試合×16ボード、混合は5日間で14試合×16ボードを行い、結果は男子が7位/14チーム、混合は5位/8チームでした。男子ペア戦、混合ペア戦も行われ参加しました。

以上